

平成 26 年度 事業計画及び収支予算について

1 事業計画

(基本計画)

今春の新潟デスティネーションキャンペーンを成功させるとともに、平成 27 年春に予定される北陸新幹線開業を見据え、首都圏及び関西圏からの誘客活動を積極的に行い、観光動向の変化に対応した情報発信と関西圏での継続的な誘客宣伝により、交流人口の一層の拡大を図る。

なお、事業実施に当たっては、「うまさぎっしり新潟観光推進協議会」と密接に連携しながら取り組んでいく。

(主要施策)

- 「うまさぎっしり新潟」観光キャンペーンの継続
- 東京観光センター及び大阪観光センターの機能強化
- インバウンド事業の継続的実施
- 観光地域づくりを担う人材育成と地域活動団体の支援及び若者の情報発信力を生かした取組み支援

() は平成 25 年度予算現額

【1】 受入体制整備	15,500 千円 (8,500 千円)
-------------------	-----------------------------

お客様の満足度を高めリピーターの促進を図るため、観光地域づくりを担う人材の育成と地域活動団体の支援を行うほか、北陸新幹線の沿線地域が行う受入体制整備の支援等に取り組めます。

1 観光地域づくり支援事業	3,000 千円 (2,000 千円)
---------------	---------------------

観光ボランティアガイドをはじめとする地域観光を担う人材の育成と観光地域づくりを行う団体の支援を行う。

2 表彰事業	500 千円 (500 千円)
--------	-----------------

本県観光の振興と発展に功績があり他の模範となる者を観光功労者及び優良従業員として表彰する。

3 温泉地活性化事業 6,000 千円(6,000 千円)

新潟県旅館ホテル組合が取り組む「にいがた朝ごはん」「にいがた旅館街
スイーツめぐり」「にいがた地酒の宿」を支援する。

4 北陸新幹線沿線地域観光促進事業 6,000 千円(0 千円)

北陸新幹線の上越妙高駅及び糸魚川駅を起点とした観光を促進するため、
沿線地域が行う受入体制の整備等を支援する。

【2】 商品造成促進	52,508 千円 (45,426 千円)
-------------------	------------------------------

商品造成を促進するため、旅行エージェントを対象とした現地視察会や商
談会を開催するほか、商品造成経費の助成を行います。

また、東京観光センターでの旅行商品の販売強化を図るとともに、大阪観
光センターでの取組みも継続する。

1 現地視察等助成事業 1,250 千円 (1,000 千円)

旅行エージェントの商品造成担当者を招いた現地視察会を開催する。

2 AGTメディア等招聘事業 2,500 千円 (2,000 千円)

関西圏の旅行会社等を対象としたモニターツアーを開催し、本県の認知
度向上と旅行商品造成を図る。

3 旅行商品販売促進事業 10,000 千円 (8,000 千円)

市町村、市町村観光協会とともに首都圏及び関西圏の旅行エージェント等
を対象とした商談会を開催する。

4 商品造成助成事業 15,800 千円 (15,000 千円)

首都圏及び関西圏の旅行エージェント及び交通事業者が行う商品造成を
支援する。

5 誘客促進対策事業 1,000 千円 (0 千円)

大都市圏における旅行会社へセールスを実施し、本県に向けた旅行商品
の造成及び送客要請を行う。

6 東京観光センター機能強化事業 12,758 千円 (12,758 千円)

ネスパスで新潟向け旅行商品の販売を行い本県への誘客促進を図る。

- 7 大阪観光センター機能強化事業 9,200 千円 (0 千円)
北陸新幹線開業を見据え、関西圏からの本県への誘客促進を図る。

【3】誘客宣伝 170,420 千円(160,071 千円)

観光入込客の増大を図るため、観光動向の変化に的確に応えるよう、最新の観光情報を様々な媒体を活用して効果的に発信します。また、北陸新幹線の開業を見据え、引き続き関西圏への情報発信を強化します。

- 1 観光情報発信強化事業 35,500 千円(29,500 千円)
パンフレット作成やホームページにより、最新の観光情報の提供を行う。
- 2 にいがた観光特使活用等推進事業 700 千円(1,000 千円)
「にいがた観光特使」を活用した情報発信の強化を図る。
- 3 マスメディア活用情報発信事業 46,800 千円(57,067 千円)
首都圏及び関西圏等の大都市圏で、マスメディアを活用した広告展開やパブリシティによる広報活動を実施する。
- 4 復興記念モニター事業 1,000 千円 (0 千円)
中越大震災 10 周年の節目を契機として、モニターツアーを実施し、協会情報誌やホームページ上で発信する。
- 5 インバウンド事業 13,000 千円(17,000 千円)
韓国及び台湾からのインバウンド促進のための事業を行う。
- 6 にいがた観光キャンペーン事業 71,420 千円(40,504 千円)
「うまさぎっしり新潟観光通信」等の発行やポスター製作等により誘客促進を図る。
- 7 若者情報発信力活用事業 2,000 千円 (0 千円)
大学生・専門学校生によるHPやSNSなどでの情報発信力を活用した観光PRの手法を検討し、支援を行う。

【4】負担金等	3,962 千円 (3,962 千円)
----------------	----------------------------

1	負担金	1,082 千円 (1,082 千円)
(1)	全国旅行業協会会費	96 千円 (96 千円)
(2)	日本観光振興協会会費	336 千円 (336 千円)
(3)	鉄道整備協会会費	35 千円 (35 千円)
(4)	国際観光テーマ地区会費	45 千円 (45 千円)
(5)	アルビレックス新潟後援会費	30 千円 (30 千円)
(6)	日観協関東支部観光展負担金	400 千円 (400 千円)
(7)	日観協共同事業負担金	100 千円 (100 千円)
(8)	上越新幹線活性化同盟会分担金	30 千円 (30 千円)
(9)	県フィルムコミッション協議会会費	10 千円 (10 千円)
2	出捐金	2,880 千円 (2,880 千円)
(1)	日本観光振興協会出捐金	2,880 千円 (2,880 千円)